

第2回 三春町女性模擬議会

令和8年7月11日(土)、自らの“おもい”を町政に届ける体験を通して、議会への理解や親しみを深め、三春町の未来について考えるきっかけとなることを目的に開催しました。

今回は一般公募により集まった12名の方が模擬議員となり一般質問に登壇しました。

さらに、そのうち3人には議長役も担っていただき、本会議さながらの進行のもと、参加者一人ひとりが地域への思いを胸に議場へ立ち、町政への提言や質問を行いました。



みやたけ あきこ
宮武 明子さん

01 「滝桜に続く観光資源を」

Q 滝桜だけでなく、梅や桃、サツキなどを活用し、年間を通して楽しめる観光エリアを整備してはどうでしょうか。また、滝桜駐車場の有効活用について町の考えを伺います。

A 滝桜周辺では花桃やブルーベリーなども栽培されています。原石山駐車場の活用には制約もありますが、年間を通じた観光振興につながる貴重な提案として受け止めています。今後も町内各地の自然資源の魅力発信に努めます。



さかもと ひろゆき
坂本 浩之
町長



さくま いづこ
佐久間 いつ子さん

02 「地産地消で学校給食を」

Q 学校給食における町産・県産野菜の使用状況や課題、今後の地産地消を進める取り組みについて伺います。

A 学校給食で使用する野菜は、町産が約21%、県産が約53%となっています。安定供給が課題ですが、生産者との連携や食材情報の共有などを進め、地産地消のさらなる推進に取り組みます。



わたなべ かずや
渡辺 和也
教育長



ふとう ゆき
武藤 友紀さん

03 「安心して遊べる屋内施設を」

Q 天候や季節に左右されず、子どもたちが安心して遊べる全天候型の屋内遊び場の整備について町の考えを伺います。

A これまで整備を検討しましたが、施設や運営面の課題から実現には至っていません。今後は閉校となる学校施設の活用も含め、子どもから地域住民まで利用できる複合施設として検討を進めます。



さかもと ひろゆき
坂本 浩之
町長